

FURUTECH

Review

STEREO

2010 November - Japan

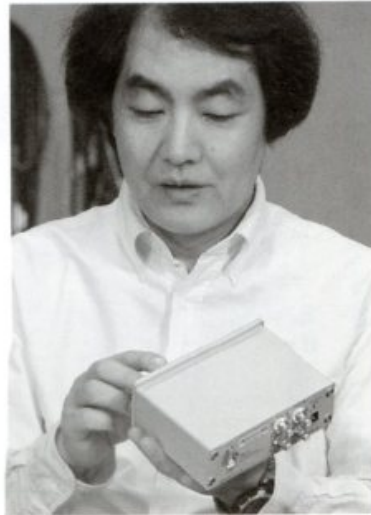


ADL
GT40 USB DAC
¥41,790

フルテックからの新ブランド“ADL(アルファ・デザイン・ラズ)”の初製品は、フォノイコライザーアンプと96kHz・24bit対応A/Dコンバーター、そしてヘッドフォンアンプまでも内蔵したUSB DAC。DAC部は96kHz・24bitまで対応、パーツを吟味した高音質アナログ回路を搭載する。●大きさ：150W×57H×111Dmm ●重さ：約650g(本体) ●問い合わせ先：フルテック ☎03-5437-0281



GT40 USB DACの背面。USB端子(TypeB)と、RCAピンジャックが2組あり、1つはライン出力(可変)、もう一方はフォノ/ラインの入力となっている。電源はACアダプターを用いる



これは新しいジャンルの製品と言えるかもしれないね

るはずなんです。しっかりとシールドとか振動対策がなされた、オーディオ用のルーターをどこかのメーカーにぜひつくってもらいたいですね。

新しいUSB DACですね

×

フォノイコも内蔵しています

山之内 フルテックがオーディオのエントリーモデルの商品を中心とした“ADL”という新しいブランドを立ち上げました。そこからまず発売された

のがGT40 USB DACです。見た目はヘッドフォンアンプを内蔵したUSB DACですが、フォノイコライザーとA/Dコンバーターも内蔵していて、レコードプレーヤーを接続すればパソコンにデジタルデータを取り込むことができます、というものです。

ライン入力にもなりますから、カセットデッキなどをつなぐこともできますよ。

——それは便利ですね！

山之内 内蔵のフォノイコライザーアンプはMC型にも対応しているし、単体のフォノイコライザーとして見ても、充分なクオリティを持っています。レコードをパソコンに取り込みたいという人にとっては非常に有用でしょうね。——そのためのインターフェースは、これまでもありそうですが？

山之内 あったとしてもオーディオグレードのものではなかったと思います。この製品は、ノイズ対策や振動対策、

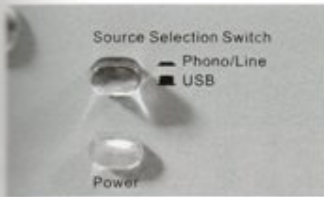
SN比などがオーディオグレードでつくられていて、筐体や端子もしっかりしたものが使われていますよ。

USBケーブルもあるんですね

やはりオーディオ用でない？

山之内 本機のメインの用途はレコードのデジタル化かもしれませんが、今回はUSB DACの機能を使ってみましょう。

——ライン出力もフロントのボリュームが効くんですね。コントロールアンプ代わりに使えますね。音を聴いてみると、このサイズとか価格とかからち



フロントパネルにある2つのプッシュスイッチは電源と、入力切り替え（USBとフォノ/ライン）



背面には入力端子の入力感度切り替えスイッチがあり、ラインレベル、フォノMM、フォノMCに対応する。感度はそれぞれ1V、5mV、0.5mV



今回はパソコンとGT40 USB DACを接続し、GT40 USB DACのライン出力をマランツM-CR603へ送り出して聴いてみた



ADL Formula 2-B
GT40 USB DACと同じADLブランドのオーディオ用USB 2.0ケーブル。メイン導体に純銀メッキα-OFC、特殊高密度ポリエチレン絶縁体、3層シールド構造などを採用する。プラグの種類によりTypeA-TypeBのFormula 2-BとTypeA-miniBのFormula 2-mBの2種があり、長さは0.6~5mまで5種ある。価格は¥4,200~¥9,975(2-Bと2-mBは同価格)。●問い合わせ先：フルテック

よつと想像できないくらい本格的な音でした。静けさがあって、見通しが良く、SN比の良さが印象的です。

山之内 USB DACとしては96kHz・24ビットにも対応していますので、マスターグレードの音源も聴けます。その違いはきちつと出してきましたね。——これだけの音が聴けるなら、ADCコンバーターを使ったときの音質も信用できそうですね。

山之内 ところで、ここまではGT40 USB DACに付属したUSBケーブルを使って聴いてきましたが、同じADLブランドからフォーミュラ2というオーディオ用USBケーブルが発売されています。フルテック・ブランドのケーブルよりもエンタリーユー

ザーを対象にしたもので、1・2mで5千円未満と価格は抑えられています。が、メイン導体に純銀コーティングを施すなど、きちんとつくられたものです。

——明らかに音が変わりましたね。よりしつとりとして大人っぽい音が出てきたと思います。

山之内 バランスも良いし、音楽を聴くならせめてこのくらいのUSBケーブルを使った方が良いでしょう。GT40 USB DACの発売キャンペーンとして、初回の200台に限りフォーミュラ2・Bの1・2mをプレゼントしてくれるそうですよ。

——オーディオケーブルの重要性は認識しているつもりですが、このUSBケーブルやエイム電子のLANケーブルでこれだけ音が変わるのを体験すると、ネットワークオーディオやPCオーディオでも、伝送経路にも注意を払わないといけないですね。

さらに、レコードやカセットなどのアナログ音源を簡単にデジタル化する手段もこうして出てきたわけですから、パソコンやNASに保存したデータをネットワーク経由できちんと再生できるオーディオ装置の有用性が、ますます高まるのだなと思いました。